

2019年度 活動報告

慢性疾患看護専門看護師
平田聡子

活動目標

- ▶ 呼吸器看護の専門的知識・技術の向上：HOT・NPPV患者へのケアの質の向上、セルフマネジメント支援の推進
 - ▶ 倫理的感受性の向上：自部署での倫理的問題の抽出および検討、看護実践
 - ▶ ACPの推進：自部署・外来での積極的なACP介入とスタッフの支援スキルの向上、支援内容の学会発表（ACPメンバー）
- 

実践

- ▶ 呼吸器看護専門外来：毎週金曜日 件数：338件
 - HOT・NPPV患者のセルフケアマネジメント支援
 - 患者が望む生活を叶えるための支援
 - 患者・家族の精神的ケア
 - ACP支援
 - 在宅スタッフとの連携や調整

実践

▶ 病棟における実践(自部署・他部署)

- 治療や療養場所の選択に関わる面談への同席と意思決定支援(ACP支援)
- HOT・NPPV患者(導入・継続)・家族のセルフマネジメント支援および精神的支援
- 高流量使用患者などの退院支援
- NPPV・CPAPマスフィッティングや設定調整
- 終末期患者の症状緩和
- 病棟カンファレンスにおいて、誤嚥や終末期患者のQOLなどの倫理的問題の提示・支援の方向性の検討(自病棟での倫理カンファレンス8件)

など

コンサルテーション

- ▶ 件数：52件（自部署を含む）
 - ・HOTやNPPVを拒否している患者への関わり
 - ・意思決定支援：ACPの支援方法 など
 - ・倫理的問題：誤嚥性肺炎の患者の飲水希望
自宅退院を患者は希望しているが、家族が受け入れられない
など
- ・訪問看護師からのコンサルテーション：
 - ・NPPVの設定調整やマスクフィッティング、モニタリング
 - ・ACPの継続支援について など

研究・教育

・研究：日本ケア・リハビリテーション学会：筆頭
「自分の希望と家族の思いの間に苦悩したCOPD患者へのアドバンス・ケア・プランニング」

・教育：看護研究発表支援（日本ケア・リハビリテーション学会）2件
院内研修講師 呼吸器コースⅡ 慢性疾患患者の精神的支援
ラダーⅡ研修 フィジカル・アセスメント

院外向け ・CNS・CN研究会企画看護セミナー講師
「HOT患者さまへのケア ～在宅と病院との連携～」
・実習生(学部)に対する講義 「チーム医療における看護師の役割」

実習指導 慢性疾患看護専門看護師 慢性呼吸器疾患認定看護師

院内活動

- ▶ ACPワーキンググループ: 1回/月 定例会
- ▶ 教育委員会: 院内研修の企画・運営
- ▶ 研究委員会: ラダーⅡ以上の看護師への研究支援
- ▶ 呼吸ケアチーム

院外活動

▶ 執筆

- 事例にみる慢性疾患患者のエンド・オブ・ライフケア 慢性閉塞性肺疾患(COPD)の患者
:看護技術 65(8) メヂカルフレンド社
- NPPVまるごとブック 5.患者教育・退院支援・環境整備のサポート:Respica.メディカ出版
- [報告4]慢性疾患看護専門看護師の立場から 退院後“生きがい”の場所で過ごすための調整
:看護 71(12).日本看護協会出版会
- 病棟で行われるACP:Respica.メディカ出版
- 慢性呼吸器疾患患者のACP(Advance Care Planning)患者さんの意思決定を支える支援
:さる一と10月号
- ▶ 第29回 日本ケア・リハビリテーション学会 口演セッション座長
- ▶ ネーザルハイフロー研究会 世話人
- ▶ 大阪呼吸器看護研究会 事務局